2013 年 5 月 14 日

各　　位

会 社 名　株式会社 エー･ディー･ワークス
代表者名　代表取締役社長　田中 秀夫
（ＪＡＳＤＡＱ・コード３２５０）

問合せ先　取締役 最高財務責任者 CFO　細谷 佳津年
電話番号　０３－４５００－４２０８

株式会社エー・ディー・リモデリングとの吸収分割（簡易吸収分割）に係る吸収分割契約締結及び株式会社エー・ディー・リモデリングの商号変更に関するお知らせ

当社は、2013 年５月 14 日開催の取締役会において、2013 年７月１日を効力発生日として、当社のプロパティマネジメント事業を当社の完全子会社である株式会社エー・ディー・リモデリングに承継すること（以下「本吸収分割」といいます。）を決議し、2013 年 5 月 14 日、同社との間で吸収分割契約を締結いたしましたのでお知らせします。またこれに伴い、同社は、効力発生日に株式会社エー・ディー・パートナーズと商号変更いたしますので、お知らせします。

なお、本吸収分割は、当社の完全子会社に事業部門を承継させる吸収分割であるため、開示事項及び内容を一部省略して開示しております。

記

１．会社分割の目的

当社は、主に個人富裕層のお客様を対象として、収益不動産の仕入・バリューアップ・販売、売却後のプロパティマネジメントや資産コンサルティングまで、個人富裕層の方々のニーズに基づいたワンストップサービスを提供しております。

この度当社は、プロパティマネジメント事業部門を分割し、当社の完全子会社である株式会社エー・ディー・リモデリングに承継することを決定いたしました。また、株式会社エー・ディー・リモデリングは、７月１日に株式会社エー・ディー・パートナーズと商号を変え、個人富裕層のお客様の収益不動産の経営管理をサポートするマネジメント専門会社へと生まれ変わります。

この会社分割により、資産活用・不動産経営に関するコンサルティングを行うアセット・コンサルティング事業部や収益不動産の提供を行うアセット・ソリューション事業部とのシナジー効果を発揮しながら、より専門的で高品質なサービスを提供することが可能になると考えております。

２．会社分割の要旨

（１）本吸収分割の日程

分割契約承認取締役会	2013 年５月 14 日（火）
分　割　契　約　締　結	2013 年５月 14 日（火）
分割期日（効力発生日）	2013 年７月１日（月）（予定）

（注）本吸収分割は、当社においては会社法 784 条 3 項に定める簡易分割に該当し、株式会社エー・ディー・リモデリングにおいては同法 796 条 1 項本文に定める略式分割に該当するため、いずれの会社においても株主総会の承認を経ずに行う予定です。

（２）本会社分割の方式

当社を分割会社とし、株式会社エー・ディー・リモデリングを承継会社とする吸収分割（簡易分割）です。

（３）本会社分割に係る割当ての内容

本吸収分割に係る株式その他の財産の割当てはありません。

（４）本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権を発行しておりますが、その取扱いに変更はありません。なお、新株予約権付社債については、当社は発行しておりません。

（５）本会社分割により増減する資本金の額

当社の資本金に変更はありません。

（６）承継会社が承継する権利義務

本吸収分割により承継会社は、当社との間で締結した 2013 年 5 月 14 日付の吸収分割契約書に定める資産・負債、契約上の地位及びこれらに付随する権利義務を承継します。

なお、承継会社に承継される債務については、併存的債務引受けの方法によるものとします。

（７）債務履行の見込み

当社については、本吸収分割後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれること、及び、本吸収分割後に負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は現在のところ予想されていないことから、本吸収分割後における当社の債務の履行の見込みについては問題がないと判断します。

承継会社については、併存的債務引受けによる債務の承継であること、本吸収分割は当社の 100％子会社に対する吸収分割であること、承継する負債の額はその資産の額と同額であること、及び、本吸収分割後に負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は現在のところ予想されていないことから、本吸収分割後における承継会社の債務の履行の見込みについては問題がないと判断します。

３．会社分割当事会社の概要

名称	株式会社エー・ディー・ワークス （2013 年 3 月 31 日現在）	株式会社エー・ディー・リモデリング （2013 年 3 月 31 日現在）
事業内容	収益不動産事業 不動産鑑定 アセットコンサルティング事業 プロパティマネジメント事業 総合居住用不動産事業	総合居住用不動産事業
設立年月日	1936 年５月５日	2011 年２月 10 日
本店所在地	東京都千代田区内幸町一丁目１番７号	東京都千代田区内幸町一丁目１番７号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　田中秀夫	代表取締役社長　田中秀夫
資本金の額	676 百万円	40 百万円
発行済株式数	266,013 株	1,200 株
純資産	2,896 百万円（連結）	△17 百万円（単体）
総資産	9,117 百万円（連結）	361 百万円（単体）
事業年度の末日	3 月 31 日	3 月 31 日
大株主及び持株比率	田中秀夫　29.61% 大阪証券金融㈱　5.50% 有限会社リバティーハウス　4.52%	㈱エー・ディー・ワークス　100%

直前連結会計年度及び事業年度の業績　　2013 年３月期（2012 年４月１日～2013 月３月 31 日）

売上高	9,853 百万円	658 百万円
営業利益又は営業損失	552 百万円	△61 百万円
経常利益又は経常損失	361 百万円	△74 百万円
当期純利益又は当期純損失	216 百万円	△46 百万円
１株当たり当期純利益又は当期純損失	314.60 円	△38,707.23 円
１株当たり純資産	2,760.41 円	△14,323.30 円

（注）当社は 2013 年５月１日付けで普通株式１株につき普通株式４株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり当期純利益及び１株当たり純資産を算定しております。

4. 分割する事業部門の概要

（1）分割する部門の事業内容

当社が営むプロパティマネジメント事業

（2）分割する部門の経営成績

売上高　404 百万円

（3）分割する資産、負債の項目及び金額（2013 年３月 31 日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	178 百万円	流動負債	178 百万円
合計	178 百万円	合計	178 百万円

なお、分割する資産および負債については、2013 年３月 31 日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基準とし、これに分割効力発生日の前日までの増減を加減して確定いたします。

5. 本吸収分割後の状況

	分割会社（上場会社）	承継会社
名称	株式会社エー・ディー・ワークス	株式会社エー・ディー・リモデリング（平成 25 年 7 月 1 日付で「株式会社エー・ディー・パートナーズ」に変更予定。）
事業内容	収益不動産事業 不動産鑑定 アセットコンサルティング事業	プロパティマネジメント事業
本店所在地	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 7 号	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 7 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　田中秀夫	代表取締役社長　田中秀夫
資本金の額	676 百万円	40 百万円
事業年度の末日	3 月 31 日	3 月 31 日

6. 今後の見通し

本吸収分割が当社の業績に与える影響は軽微であります。

（参考）当期連結業績計画及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績計画（2014 年３月期）	10,700 百万円	―	450 百万円	―
前期実績（2013 年３月期）	9,853 百万円	552 百万円	361 百万円	216 百万円

以　上